

2013年(平成25年)11月9日 土曜日

養殖魚の可能性について語った公開セミナー



宇和海養殖の未来は

近大研究所 元所長講演 クロマグロ学ぶ 宇和海

宇和海の水産業活性化を図る公開セミナー

が8日、宇和島市丸之内3丁目のサブライムホールであった。世界で初めてクロマグロの完全養殖に成功した近畿大水産研究所(和歌山県白浜町)元所長の熊井英水さん(78)が講演し、水産業者や研究者ら約150人が養殖魚の魅力や可能性を学

05年)のうち、クロマグロは1・8%しか占めず、天然幼魚の乱獲で絶滅の危険性があることを伝えた。

クロマグロ養殖は1970年から取り組み始め、ふ化魚の死亡や共食いなどの課題を乗り越え、2004年に初出荷にたどり着き、養殖魚専門料理店を大阪にオープンした経緯を説明。「愛媛はタイをはじめ日本のトップをいく養殖県。安心安全でおいしい養殖魚を一緒に宣伝しよう」と呼び掛けた。

(高田未来)

研究成果を産業振興に生かす文部科学省補助事業「地域イノベーション」の一環で、えひめ産業振興財団や愛媛大、経済団体などで行った。熊井さんは「漁業資源存続の機と養殖業」と題して講演。世界のマグロ類漁獲量(20